

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本山雅 F.C.との連携によるスポーツ振興プロジェクト
事業主体 (連絡先)	山雅フェスティバル実行委員会 0263-52-0258
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 (3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,698,079円 (うち支援金: 1,693,000円)

事業内容

- ① 松本山雅ドリームフェスティバル in 塩尻
9月26日(土)～27日(日)
 - ・小学4年生以下のサッカー大会 (16チーム参加)
 - ・自然体験プログラム・ぶどう狩りの実施
 - ・飲食店屋台村・塩尻市内グッズ等販売の実施
 - ・市民参加のじゃんけん大会の開催
 - ・パパママウェルカムイベント飯尾和也氏講演会開催



【フェスティバルの様子】

- ② キッズサッカークリニック
5月24日(日)、6月28日(日)、9月13日(日)、
12月6日(日)
 - ・オープン地域住民参画型サッカー練習会の開催

【目標・ねらい】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・松本山雅ドリームフェスティバル全体参加者実績
選手162名・指導者24名・スタッフ32名・一般約
100名 (内市内への宿泊 選手・スタッフ96名以上)
- ・市内の飲食店、業者の利用による経済波及
- ・ぶどう狩りを通じた自然体験
- ・産地：木曾漆器ブランドの漆塗技術 (漆塗りメダル)の発信
- ・山賊焼き・水・玄蕃サラ等の食・芸能の塩尻文化発信
- ・子供たちと地元プロスポーツクラブおよび高校サッカー部との交流

- ① 健全な心を育む教育
- ② 多様な交流機会の創出
- ③ 産業振興
- ④ 塩尻市PR

※自己評価 【 B 】

【理由】
・チーム数は、予定の12チームを上回る16チームとなり、宿泊等で一定の効果が得られたが、フェスティバル当日のイベント・屋台村への集客が少なかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

次年度以降も継続開催する。
グラウンドの容量の課題もあるが、チーム数を増やし開催する。また、大会以外の部分の充実化を図る。子供たちに市内産業 (製造業・林業) にも触れる機会を与える。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある